



秋竹小 学校だより

第119号 平成26年7月4日

風通るこぞ昼寝の指定席

『紙上学校探検』がはじまりました

児童会主催のお楽しみ『紙上学校探検』が、7月3日(木)から8日(火)までの期間、行われています。楽しみながら学校を探検して、学校のことをもっとよく知ろうというねらいで、児童会役員が企画しました。校舎内のいろいろな場所の写真をプリントした解答用紙に、場所を記入し、シールを貼って回答していくというものです。ある学年の教室掲示だったり、保健室の一角だったり、…。とても楽しい企画です。注意事項には、



- ・校舎は、走らない。
- ・放課の間にやる。
- ・チャイムが鳴ったら教室に戻る
- ・シールは、必要以上に使わない。

と、明記してあり、ルールを守って楽しく参加できるような配慮もされています。さて、何人が全問正解できるでしょうか。結果のお知らせは、7月14日にあります。

歯の健康を守ろう！！

7月3日(木)安全研修委員さん、保健委員会の児童、そして教職員が参加して、今年度第1回学校保健委員会が開かれました。これまで2年間取り組んできた「自分の歯を大切にしよう」というテーマを継続し、今回も歯の健康について学ぶ場としました。講師には、学校歯科医の服部先生、保健センター歯科衛生士の水谷さんを講師にお招きして、噛むことの大切さについて教えていただきました。保健委員会では、実際に食べ物を噛む回数を事前に調べ、食べ物によって噛む回数の違いがあることがわかりました。また、保健委員や校長先生、研修委員さんに、噛む力調べを行っていただきました。左右の力が平均していることが大切だそうです。



【噛む力調べの様子】

今回は、歯の健康が体の健康に直結するということを教えていただきました。これからも正しく歯を磨くだけでなく、噛み方や口唇・舌の筋肉を鍛えることも意識しながら、噛むということを大切にしていきたいと思います。(詳しくは、学校保健委員会のまとめをご覧ください。)

4年生国語「一つの花」

一つの花は、国語科の戦争教材としてかなり長い間、4年生の国語の教科書に掲載され続けています。現代の4年生という戦争についての知識が非常に乏しい子どもたちが教材を読み解くには、やや難解な教材なのですが、「一つの花」という教材を読み深めるだけでなく、『伝え合う力を高める』こともねらった授業づくりに4年生は取り組んでいます。食べ物が豊富にある現代では、お米の代わりに配給される芋やかぼちゃといった代用食だけの貧しい食卓は想像することすら難しいのですが、当時の生活や言葉の意味を確かにとらえさせるために、担任は、写真を用意したり動作化をさせたりして、授業を工夫しています。そして、一人一人に登場人物の気持ちを考えさせた上で、より深まるようにグループでの伝え合いを行っています。自分と同じ意見か違う意見か、どの言葉にこだわってそう考えたのか、グループで話し合う中で、子どもたちは意見を修正したり深めたりしていきます。



今後、どのように読みが深まっていくか、どんな伝え合いが行われるのか、たいへん楽しみです。